



令和5年(2023年)2月9日
No.27
豊中市立北条小学校



持続可能な社会をめざして

「今の子どもたちやこれから誕生する子どもたちが、成人して社会で活躍する頃には、我が国は厳しい挑戦

の時代を迎えていると予想される。生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会構造や雇用環境は大きく、また急速に変化しており、予測が困難な時代となっている。また、急激な少子高齢化が進む中で成熟社会を迎えた我が国にあっては、一人一人が持続可能な社会の担い手として、その多様性を原動力とし、質的な豊かさを伴った個人と社会の成長につながる新たな価値を生み出していくことが期待される。」(新学習指導要領総説、改定の経緯から)

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

本校では、持続可能な社会の担い手の育成を目指して、SDGsに関連する取り組みも行っています。まず低学年では、パワーポイントを使って、分かりやすくSDGsってどういうことなのかを児童に伝えています。(NHK SDGsをいっしょに学ぼう ひろがれ! いろとりどり参照)

Sustainable Development Goals

じぞくかのう 持続可能な
かいはつ 開発
もくひょう 目標

「いまのままでは いけない!」と、せかいじゅうの ひとたちがきめた 2030ねんまでの もくひょうです。

もくひょうは ぜんぶで 17こ あるよ!

わたしたちの **だれもが** ずっとこの **ちきゅうで** **あんしんして** 生きていく ための **もくひょう**

でんきを つくるには...
たくさんのおんしつ かりよはつでんしよ → **こうかがすを** だす
ひを もやす ちからで はつてんする ほうほう

ちきゅうおんだんか
しぜんさいがい

あなたは、なにを かえる?

ES ディー ジーズ **SDGs** は
だれひとり とりのこされず、
みんなが あんしんして 生きていくために
みんなで やろう ちからを あわせて!
あなたは、なにを かえる?

ひとりひとりが **かわろう** という もくひょうです!

SDGsの歌も紹介し、みんなで歌うことでSDGsを身近に感じるようになっています。

さらに高学年になると、テーマに沿ってSDGsについて調べたりまとめて発表したりする活動を行っています。

せいかいは おおきくて わたしたちは ちいさいけれど そのせかいを まいにち かえている

わたしが かわったら きょうが かわったら あした が かわったら せかいは つづく

Sustainable Development Goals
SDGs みんなで やろう

Sustainable Development Goals
SDGs ちから あわせ

2030ねんの せかいを かえよう!



☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

5年生では、社会科で「農業」や「工業」「水産業」そして「情報社会」や「国土の環境を守る」などについて学びます。1学期には、国語科で「気候変動」について調べたことをまとめて伝え合ったりしました。こうした学びを活かして、「未来の車を考えよう」という取り組みを行いました。

子どもたちからは、さまざまな工夫を凝らして、安全な車・人にやさしい車・環境にやさしい車という観点で「未来の車」を考えました。

未来の車を考えよう!

車名 ()

車名: 安心 救済車

自分が考えたのは...安全な車・人にやさしい車・環境にやさしい車です。

車のデザイン説明

この車を考えた理由

車の中にいる時に万一、急な事故があった時にどうしたらいいか、何もしないでそのままの状態でいるのは危険です。安全な車にしたいです。

この車の特徴・活躍する場面

安全な車にしたいです。事故があった時に自動でブレーキがかかるようにしたいです。また、緊急時に自動で通報できるようにしたいです。

未来の車を考えよう!

車名 ()

車名: やまどんキャンピングカー

車のデザイン説明

この車を考えた理由

山や川に行くときに寝る場所がないので、キャンプカーを作りたいです。

この車の特徴・活躍する場面

山や川に行くときに寝る場所がないので、キャンプカーを作りたいです。また、山や川に行くときに水や食料を運ぶのに便利です。

未来の車を考えよう!

車名 ()

車名: たれでも運転できる車!

車のデザイン説明

この車を考えた理由

自分が考えたのは、安全な車・人にやさしい車・環境にやさしい車です。

この車の特徴・活躍する場面

安全な車にしたいです。事故があった時に自動でブレーキがかかるようにしたいです。また、緊急時に自動で通報できるようにしたいです。

未来の車を考えよう!

車名 ()

車名: 自動運転車

車のデザイン説明

この車のアピールポイント (良いところ)

安全な車にしたいです。事故があった時に自動でブレーキがかかるようにしたいです。また、緊急時に自動で通報できるようにしたいです。

さらに、SDGsに關係した日本の課題について学んだ後、現在、興味のある項目について調べているところです。以下のように日本にも多くの課題があることに驚きです。

SDGsに關係した日本の課題 *「未来の授業 私たちのSDGs探究BOOK」(監修 佐藤真久) 参照

・6人に1人が貧しい生活をしている。



・必要な食べ物をどんどん捨てている。(1年間にまだ食べられる食品を643万

トン廃棄)



・寝たきりのお年寄りが多い。



・日本ほど災害が起こる国は、世界でも珍しい。



・日本では、まもなく3人に1人が高齢者になる。



・人間は「男」と「女」だけじゃない。



・日本は、雨がたくさん降るのに、将来は水不足。



・日本の電気やガスは、ほとんどが外国産。



☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

5, 6年の児童で行っている委員会活動においてもSDGsを意識した取り組みを行っていますので、紹介します。

<生活美化委員会>

4月から5月までは、各クラスにビニール袋を配布し、クラスごとに牛乳パックを回収していました。牛乳パックを回収するビニール袋はしっかりしたものでさらにこぼれないように2重にして給食センターに返します。



6月以降、全クラスで牛乳パックを小さく折りたたんでもらい、給食室まで回収することにしました。こうすると毎日4袋で済みます。その結果ビニール袋を一日約20



枚削減することができました。年間では、約3800枚ものビニール袋の削減につながります。

もし、この取り組みを豊中市内の全小学校で行うと年間約16万枚ものビニール袋



削減につながります。

他にも、プラスチックごみともえるごみの分別も生活美化委員会中心に行っています。



また、落とし物の整理もし、名前が書いてあったら持ち主に届ける活動も行っています。物を大切にすることも、SDGsの大切な取り組みです。

2学期の落とし物



<図書委員会>

毎年図書館祭りというイベントを企画しています。今年は、「図書館SDGsでGO!」という企画を考えました。SDGsに関する本を読み、SDGs列車のカードに書き、張り出していくという企画です。SDGs列車のカードを出した人には、「もう一冊貸し出し券」をプレゼントされます。

